

CHANGE FOR THE BLUE とは



企業や地方自治体などと連携し、この数十年で増え続けている海洋ごみ対策のための様々なモデルを作り、国内外へ発信していく取り組みです。

考えるるII

海ごみを やまがたの

ドキュメンタリー映画上映会 & トークセッション
「海—消えたプラスチックの謎」

2020年 9月6日 日

開会13:30 (受付12:30~)

【会場】山形市中央公民館ホール
(アス七日町6階)

【定員】先着 250名

【お申込】電話、ホームページからお申し込みいただけます。詳しくはチラシ裏面をご覧ください。



【問合せ】海洋ごみマスターズin山形実行委員会事務局
☎023-666-6967 担当:高橋

参加費 無料



ドキュメンタリー映画

「海—消えたプラスチックの謎」 Oceans: The Mystery of the Missing Plastic

監督: Vincent Perazio / 製作: Via Decouvertes (2016年 フランス) / 時間: 53分 日本語字幕 / 第4回グリーンイメージ国際環境映像祭 グリーンイメージ大賞

トークセッション 【司会】伊藤こず恵

登壇者プロフィール

金子 博

NPO法人パートナーシップオフィス 理事
山形県海岸漂着物対策推進事業を展開。
飛島の振興に係る事業を幅広く支援。

佐藤 亮敏

リコージャパン(株) 山形支社
地域創生推進グループ リーダー
地域創生推進、SDGs推進担当。Think Global, Act Local の理念のもと産学官民連携による「ローカルSDGs」の達成を目指して活動している。

鈴木 伸二

(株)JVCケンウッド 山形管理部 環境事務局
長年にわたって、関係企業も参加する赤川河口部の海岸クリーンアップ活動を企画運営。環境カウンセラーとして広く環境問題に取り組んでいる。

東北公益文科大学 学生

ivusa 山形酒田クラブ

NPO法人国際ボランティア学生協会
山形県日本海清掃活動で全国から学生を集め、湯野浜や遊佐、飛島の清掃活動を行う。

小嶋 不二夫

株式会社/一般社団法人ピリカ 代表

富山生まれ、神戸育ち。大阪府大(機械工学)卒。京大院(エネルギー科学)を半年で休学し、世界を放浪。道中に訪れた全ての国で大きな問題となりつつあった「ごみの自然界流出問題」の解決を目指し、2011年に株式会社ピリカを創業。ピリカはアイヌ語で「美しい」を意味する。世界中から1.5億個のごみを回収したごみ拾いSNS「ピリカ」、AIごみ分布調査システム「タカノメ」、マイクロプラスチック調査装置「アルバトロス」等の新規製品を生み出し、全てを事業化。ごみの自然界流出問題の根本解決に取り組む。2013年にeco summit in Berlinで金賞、2018年に環境大臣賞を受賞。

ピリカを使ってごみ拾いしよう!



新型コロナウイルス感染症予防対策を万全に行い、収容人数を制限して実施します。

- 主催: 海洋ごみマスターズin山形 実行委員会
- 共催: 美しい山形・最上川フォーラム、美しいやまがたの海プラットフォーム、海と日本プロジェクトin山形実行委員会
- 協力: NPO法人パートナーシップオフィス、認定NPO法人山形国際ドキュメンタリー映画祭
- 後援: 山形県、山形市創造都市推進協議会

ドキュメンタリー映画上映会&トークセッション
「海—消えたプラスチックの謎」

やまがたの 海ごみ を考えるⅡ

【日 時】 2020年9月6日(日) 開会13:30 (受付12:30~)

【会 場】 山形市中央公民館ホール(アズ七日町6階)

【定 員】 先着 250名

【参加費】 無料

【お申込み】 海と日本プロジェクトHP (<https://yamagata.uminohi.jp>) から、もしくはお電話でご応募ください。※提供された個人情報は、本企画の実施・運営に関わる業務の目的以外に使用しません。

【申込締切】 定員に達し次第締め切らせていただきます。

【お問合せ】 海洋ごみマスターズin山形実行委員会事務局 (株)エイチ・エフ・ピー(担当:高橋)
〒990-0031 山形県山形市十日町3丁目9-36
TEL:023-666-6967 FAX:023-666-6968

ドキュメンタリー映画 作品概要

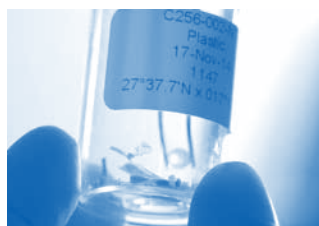
「海—消えたプラスチックの謎」 Oceans: The Mystery of the Missing Plastic

監督 Vincent Perazio

製作 Via Decouvertes (2016年 フランス)

時間 53分 日本語字幕

第4回グリーンイメージ国際環境映像祭 グリーンイメージ大賞



海に漂うプラスチックはいったいどのような末路をたどるのだろうか。やがて分解されて自然に溶け込むのか、それともずっと海の底にたまり続けるのだろうか。

ヴァンサン・ペラジオ監督は、科学者たちがプラスチックの行方を探索する姿を描く。海に漂うプラスチックの99%は行方不明で、ほとんど目に見えないマイクロプラスチックとなる。それらは新たな生態系「プラスチック生命圏」を形成する。

溶けだしたプラスチックを生物が摂取すれば、それらは食物連鎖に組みこまれる。科学者たちが消えたプラスチックの謎を追っていくさまはスリリングそのもの。

お申込み先



ホームページから申し込み

下記HPアクセスのうえ、
専用メールフォームから
お申し込みください。

<https://yamagata.uminohi.jp>

海と日本 山形



電話で申し込み

TEL **023-666-6967**

(月~金 9:00~17:00)